

インスピレーションの秋

「JIMのみしまものがたり」が始まって8年。毎号のテーマを考えると、楽しくインスピレーションを得るための方法を自分なりに編み出しました。紙に何か書き始める前に、まず芝本町を抜ける大通りを歩いてみるのです。時には左に曲がって源兵衛川の方に行ったり、またある時には白滝公園に向かうため右に曲がったり。そうすると次号のテーマが頭にポンと浮かぶのです。

たった今も戻ったばかりの散歩の帰路、金木犀の独特な香りと地元のお気に入りのカフェからのコーヒー豆を焙煎した甘い香りが入り混じって、空気中に漂っていました。

さまざまな暖色の彩りとともに、旬の料理や過ごしやすい気温…秋は本当にインスピレーションにあふれた季節ですね。食欲、スポーツ、読書、芸術の秋といわれるのも当然のことですが、なぜこのような表現が定着したのかご存じでしたか？

食欲の秋

来たる冬に向けて、動物たちが本能的に食べることで栄養をたくわえるのは人間も同じ。だから秋はさつまい芋や栗や果物など旬の食べ物がこんなにおいしいんですね！

スポーツの秋

涼しくて空気が新鮮な秋は、私の大好きなウォーキングにぴったり。昔体育の日だった10月10日が1964年に開催された東京オリンピックの開会式の日になんで

いたことは初耳でした。皆さんもご存じの通り、現在はスポーツの日として毎年10月第2週月曜日が国民の祝日となっていますね。

読書の秋

一説によると、中国の詩人韓愈（768～824年）が詠んだ「灯火親しむべし（燈火稍可親）」という詩がもとになっているとか。涼しい秋の夜長が「灯りをともして読書するのにふさわしい」という感覚は海を越えて、時代を超えて共感できますね。

芸術の秋

海外からの斬新な思想と伝統的な芸術を融合させる文化が花開いた大正モダニズムのなか、1918年に発行された雑誌『新潮』。涼しい秋は芸術作品を鑑賞するだけでなく、創作意欲をかき立てるのに最適な季節であると記載があったことが由来とされているそうです。

皆さんはこの季節をどのように過ごしていらっしゃるのでしょうか。

私は挽き立ての熱いコーヒーを片手に、三島の水の苑緑地沿いにあるもみじの下や、雪をかぶった南アルプスと富士山を背景に駿河湾を臨む伊豆の小道を散歩していますよ。

最高のインスピレーションがそこにはあるからです。

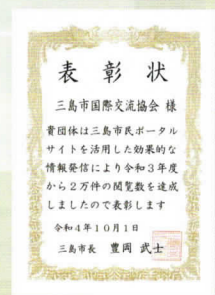
あなたも一緒にいかがですか？



三島市民ポータルサイト利用者交流会開催

MIRAホームページを紹介

国は10月を“デジタル月間”と定めており、三島市ではこれにあわせて「デジタルで三島を楽しむ日」を10月1日（土）生涯学習センターにて開催しました。このイベントの一環として「ポータルサイト利用者交流会」が行われ、情報発信の事例として、当協会のホームページを紹介しました。また、交流会の席上、ポータルサイトを積極的に活用して効果的な情報発信をおこなったとして、市より表彰を受けました。



麦畑（編集後記）

- ★令和5年のおせち料理は超高級料理で手が出ません(明)
- ★ブライアン来島。“リアル”の交流、暖かさ実感(S)
- ★歴史を知ると感謝が生まれるby Bryan(青)
- ★コロナ禍でも一歩ずつ活動再開。戻れ、日常！(桜)
- ★Look up, look down, look all around.

It's autumn and our world is covered in gold. (J)

申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会 (MIRA) 事務局
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室
TEL 983-2645
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ